

授業科目

公衆衛生看護活動演習I

担当教員名 宇田 優子、小山 歌子、杉本 洋、稲垣 千文、和田 直子	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	◎

授業の概要

本演習は、公衆衛生看護を行う上での基本となる地域を捉えるための技法を学ぶ。そのために、地域を捉えるための理論的枠組み等の学習と、地域を捉えるために必要な情報の収集、分析等の学習を、講義形式と演習形式を交えて行う。

授業の目的

公衆衛生看護を展開する上で必要な技術である、地域看護診断技術を習得する。

学習目標

1. 地域特性を把握し、健康課題を抽出することの意義を説明できる。
2. 地域の健康課題を把握し活動計画を立案するための理論モデルを説明できる。
3. 地域特性や健康課題を把握するためのデータを入手できる。
4. 既存資料から得られた健康に関する情報を分析しアセスメントできる。
5. 地域を把握するために必要な未知の情報は何であり、どのように得ることができるのかを考えることができる。
6. 公衆衛生看護活動計画を立案し、地域のアセスメントと計画の立案が関連していることを理解することができる。
7. 公衆衛生看護活動計画立案・実施、評価の一連の過程について自己の考えを述べるることができる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	公衆衛生看護活動における地域診断の意義を説明し、地域の説明のされ方について実例を交えて紹介する。	講義	杉本 洋
2	実際に地域の概要および、そこで考えられる健康問題について考察する。またどのような情報をどのようにして集め、分析することが求められるかについて考え、表現する。	演習	杉本 洋 他
3	前回行った課題へのフィードバックを行い、地域を捉えることの難しさ、学んでいくことの重要性を認識する。その上で地区診断で用いられる情報（質的情報・量的情報）について説明する。また、情報の質、出典の明示の重要性等、情報の扱い方について講義する。	講義	杉本 洋 他
4	実際にデータをみながら、地域の情報を把握する。書籍、パソコンを用いて、実際の統計的データに触れ、地域の概要を説明するのに適した情報を選択し、地域の情報および健康課題について整理し、表現する。	演習	杉本 洋 他
5	課題のフィードバックを行い、漠然とした情報を理論的枠組みに沿った形で表現することの重要性を認識する。その上で地域診断で用いられるモデル・理論・手法（プリシード・プロシードモデル、コミュニティアスパートナーモデル、エスノグラフィなど）について説明する。	講義	杉本 洋 他
6	モデルに沿った形で地域の情報を整理する演習を行う。書籍、インターネット上の情報から質的、量的データを収集し、目的に合わせて得られたデータを咀嚼し、地域を表現する。	演習	杉本 洋 他
7	課題のフィードバックを行い、地域を捉える上での不十分な点を認識する。それを受けて、主に質的情報の理解と活用についての講義を行う。	講義	杉本 洋 他
8	情報源として、北区南浜・島見町のビデオを視聴し、質的データとして用い、地域の理解を深め、表現する。	演習	杉本 洋 他
9	地域診断に基づいた公衆衛生看護活動の手法（健康教育、家庭訪問、地区組織活動他）の概要について説明する。	講義	杉本 洋
10	講義および、課題として収集、分析を進めてきた情報、分析結果をもとに、公衆衛生看護活動計画を立案する。	演習	杉本 洋
11	理論的背景（プリシード・プロシードモデルなど）を元にした、公衆衛生看護活動計画の評価について説明する。	講義	杉本 洋
12	立案した公衆衛生看護計画の評価計画を立案する。またそれを受けて、課題の解決・	演習	杉本 洋

	発見のために必要な情報の内容を検討し、その情報の収集方法について行動レベルで検討する。		
13	地域の概要、収集した情報、その解釈、考えられる健康課題、計画、評価、必要な情報の内容、収集方法についてプレゼンテーションを行い、議論を深める。	講義・演習	杉本 洋 他
14	上記プレゼンテーションを踏まえ、自らの演習課題が表現された記録に修正を施し、成果を総括する。	演習	杉本 洋 他
15	まとめ	講義・演習	杉本 洋

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	公衆衛生看護学	津村智恵子、上野昌江	中央法規	2012年	3,600円+税	
	国民衛生の動向 2015/2016年版	厚生労働統計協会	厚生労働統計協会	2015年	2,315円+税	
参考書	公衆衛生看護技術	佐伯和子編	医歯薬出版株式会社	2014年	4,320円	
	地域看護アセスメントガイド	佐伯和子編著	医歯薬出版株式会社	2007年	2,592円	
その他の資料						

評価方法

提出物 60%程度
テスト 40%程度

履修上の留意点

パソコンを使用して、情報収集と表作成を行うので、パソコン・LANケーブルを持参すること

オフィスアワー・連絡先

水曜日11時から13時
sugimoto@nuhw.ac.jp